

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 3 月 29 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 42 | ○口腔内の清潔保持 ・認知症が進んだり、高齢化が進んだため自分で口腔ケアができない人が増えてきています。 ・咀嚼力の低下や嚥下困難な方たちの食後の口腔内の清潔を保持することの大切さを感じています。 | 毎食後口腔ケアを勧める ・ADL自立の人には毎食後の歯磨きが習慣づくように援助します。 ・介助の必要な人には洗面所へ誘導して一緒に歯磨きをします。 | ADL自立の人 ・毎食後歯磨きをするように声をかけます。 ・歯磨きが習慣づいてきたら行為を認めてあげます。 | 6ヶ月 |
| | | | | ADL介助の必要な人 ・毎食後洗面所へ誘導します。 ・歯ブラシを手渡し自分で磨いていただきます。 ・介助して仕上げ磨きをします。 ・洗口が無理な時はお茶を飲んでいただきます。 | 6ヶ月 |
| 2 | 43 | 排泄の自立支援 ・車椅子生活者が数名おられ、定期的におしめ交換をしています。 ・おしめかぶれになりやすいため、清潔を保持する必要があります。 | おしめから紙パンツに変える ・ベッド上でおしめ交換をするのではなくポータブルトイレを活用します。 | ・おしめは夜間のみにします。 ・一人ひとりの排泄のリズムを把握します。 ・トイレ、ポータブルトイレでの排せつを試みます。 ・必要時複数のスタッフで関わり安全を確保します。 | 6ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。